

1 / 2号機廃棄物処理建屋 雨水対策工事の進捗状況

2021年8月26日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

建屋雨水対策状況（全体）

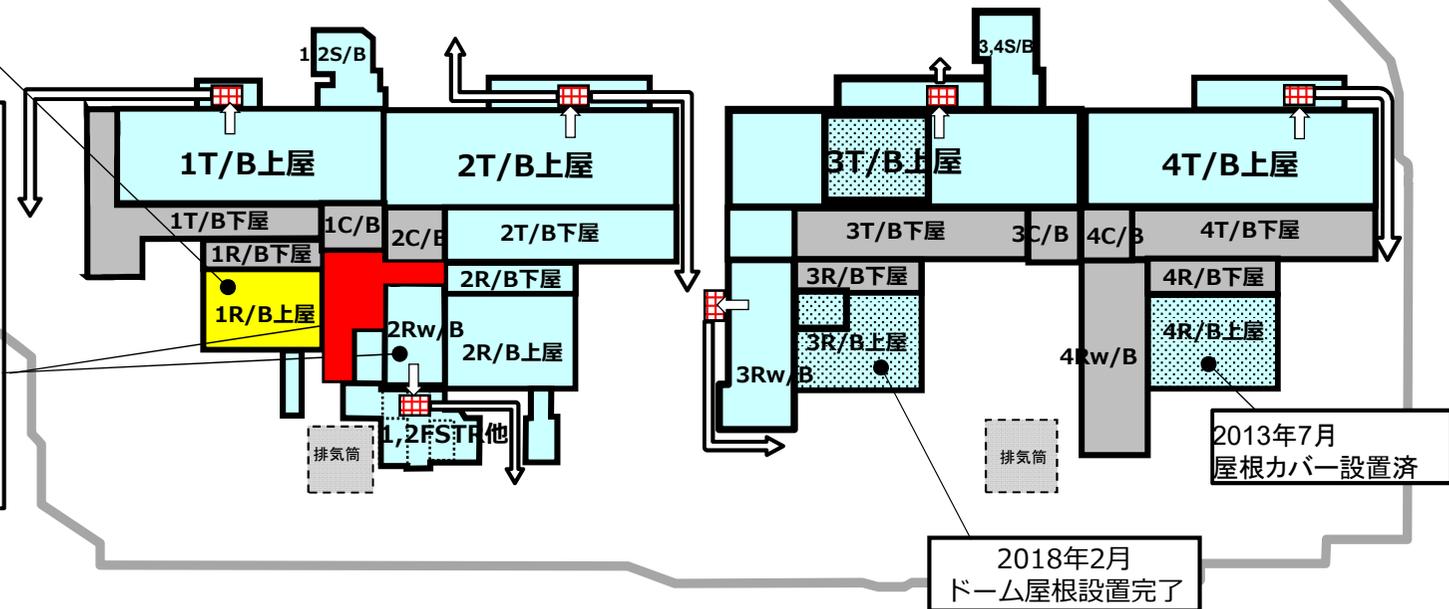


- ▶ 降雨が建屋屋根の破損箇所から建屋内へ流入することを防止するため、屋根損傷箇所の補修を計画的に実施していき、建屋ガレキ撤去作業中の1号機原子炉建屋（R/B）及び1/2号機Rw/B(一部)を除いて、2020年度までに完了している。
- ▶ 1/2号機Rw/Bは汚染源除去のため、建屋2階部分のガレキ撤去を行った後、既存建屋2階床面の貫通部を塞ぎ、新たに排水ルート(浄化材含)を設けて排水先を切り替える計画。（一部は2020年9月に実施済み。今回の工事対象は下図の赤色部分）



R/B : 原子炉建屋
 T/B : タービン建屋
 Rw/B: 廃棄物処理建屋
 C/B : コントロール建屋
 S/B : サービス建屋

大型カバー設置作業中
 (2023年度頃まで
 カバー設置完了予定)



1/2号機Rw/B雨水対策工事の計画概要

- 2019年12月より2号機Rw/B側に着手しており、2020年9月に排水ルート切替を完了している。(図1黄色部分、写真D)
- 1号機Rw/Bおよび2号機Rw/B(一部)は、2021年9月よりガレキ撤去作業に着手する。
- 干渉するSGTS配管の撤去が完了次第、主排気ダクト撤去・ガレキ撤去作業を行った後、2号機側同様に防水工事・排水ルート切替を進める計画。

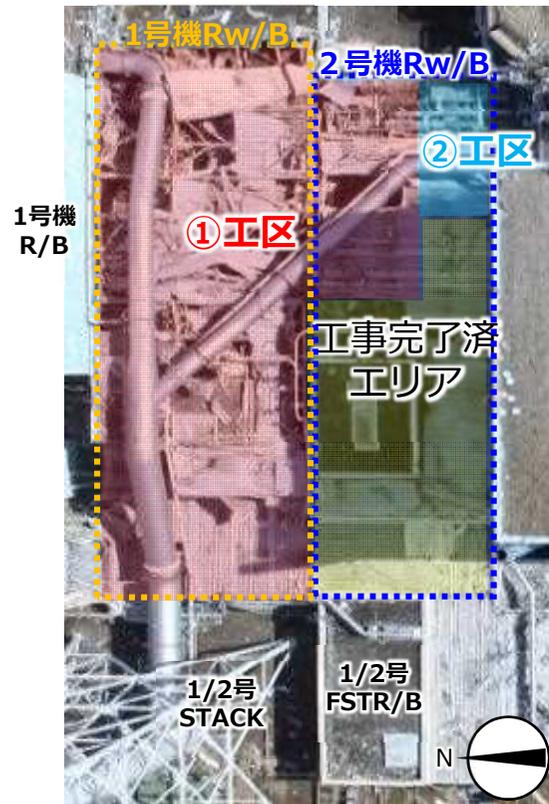


図1 1/2Rw/B周辺写真



写真A 1号機Rw/B



写真B 主排気ダクト(東側)



写真C 2号機Rw/B (ガレキ撤去前)

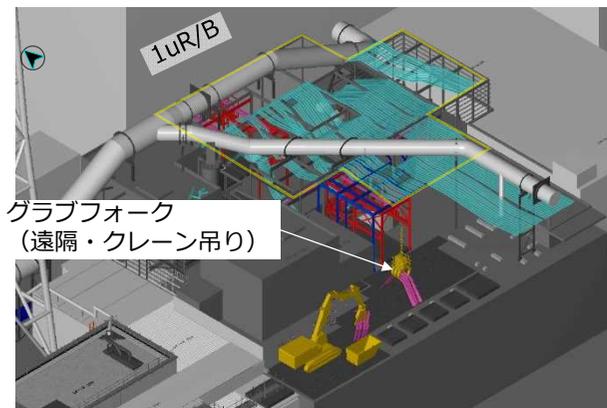


写真D 2号機Rw/B (ガレキ撤去・防水後)

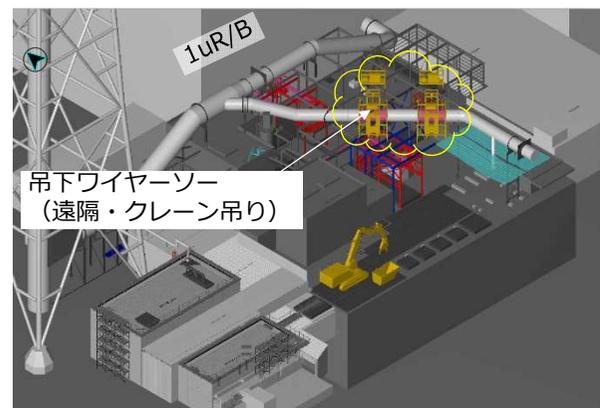
工事対象エリアの写真

ガレキ撤去作業の流れ

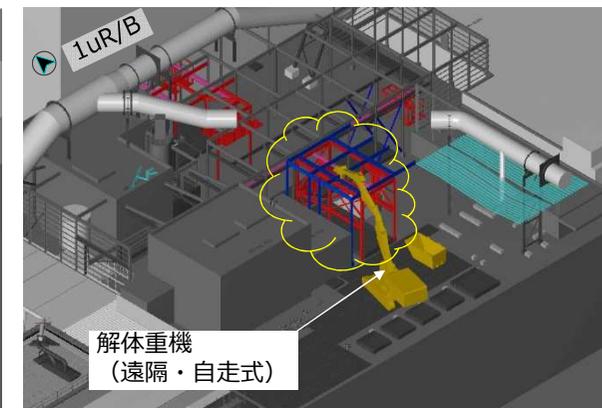
- 大型クレーンを使用した吊り下げ式の遠隔解体ツールや自走式の解体重機を使い分け、作業エリアごとに解体。（一部有人作業による解体も実施）
- 主排気ダクト解体とガレキ類解体を繰り返しながら、2号機側から着手予定。



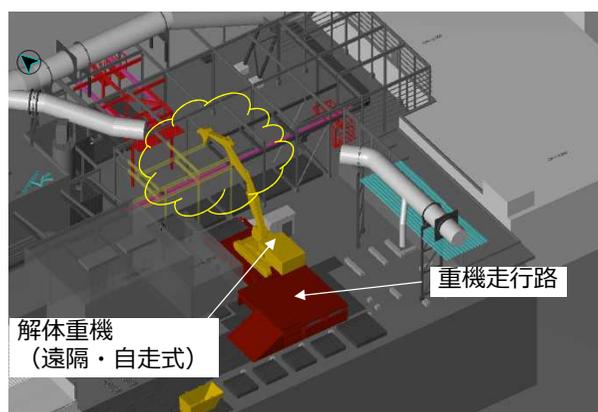
①屋根折板撤去，移動



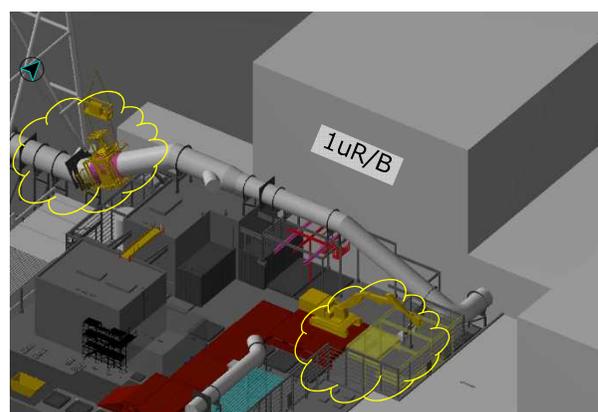
② 2号機側主排気ダクト撤去



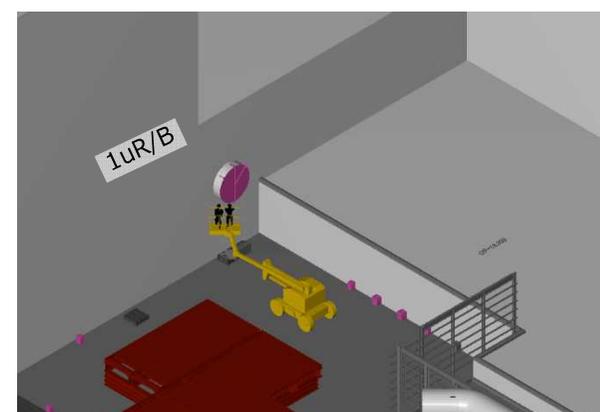
③ 2号側ガレキ撤去（鉄骨など）



④ 1号機側ガレキ撤去(鉄骨など)



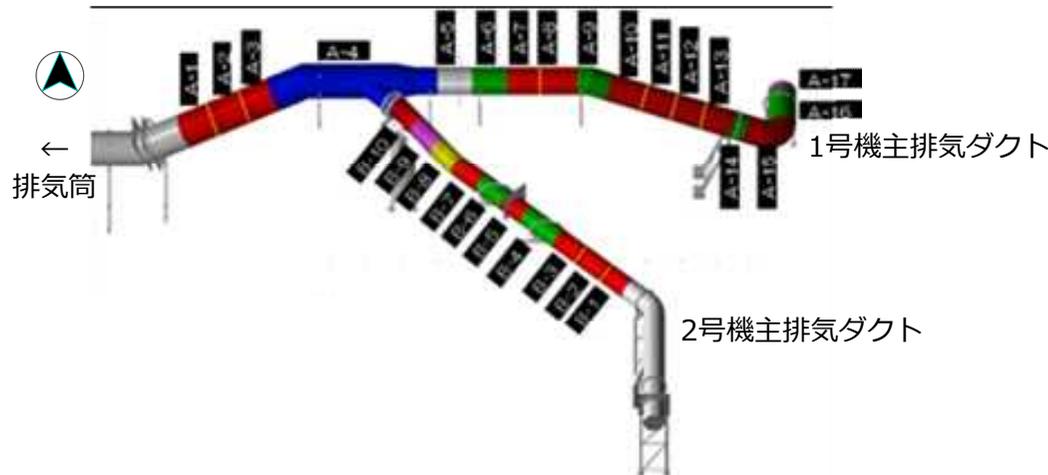
⑤ 1号機側主排気ダクト・ガレキ撤去



⑥ 主排気ダクト端部閉止（カバー設置）

主排気ダクト撤去の概要

- 遠隔解体装置を中心に大ブロックで解体する計画。(一部有人も併用)
- 大型クレーン吊りの遠隔解体装置3種類と遠隔操作仕様の一般重機を使用する

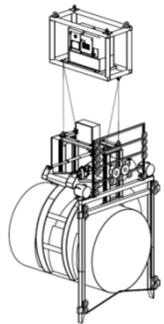
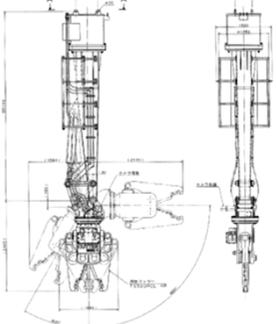
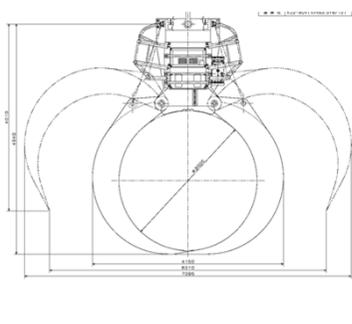


主排気ダクト(撤去対象諸元)

- Φ3,000 : 19m
- Φ2,400 : 37m
- Φ1,850 : 24m

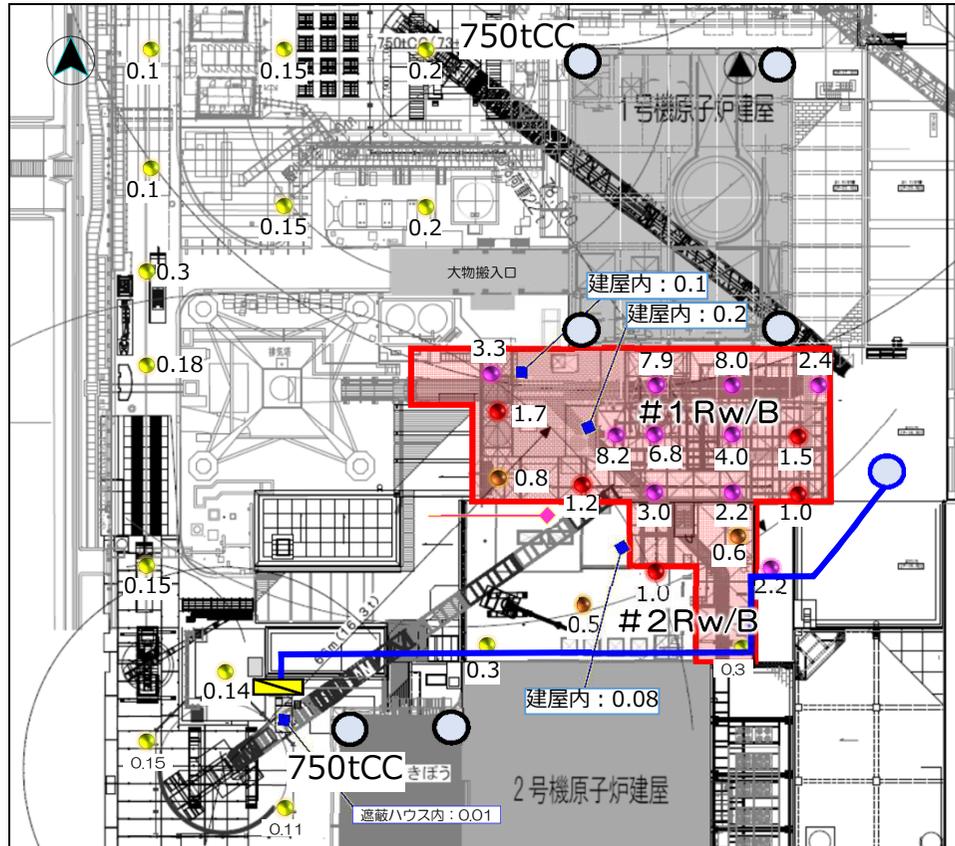
主ダクト解体図

遠隔解体装置一覧表

名称	大型クレーン吊り式			自走式
	吊り下げ式ワイヤーソー	吊り下げカッター	グラブフォーク	解体重機
役割	主排気ダクトを切断・把持	支柱・屋根折板切断	主排気ダクトを把持 屋根折板・ガレキ撤去	鉄骨等のガレキ解体
概念図				

1/2 R w B ガレキ撤去時のダスト飛散対策

- ガレキ撤去・主排気ダクト撤去作業前に飛散防止剤散布し，ダスト飛散抑制をはかる。
- 1号機原子炉建屋や2号機西側構台等周辺のダストモニタに加え，今回工事エリア近傍に可搬式のダストモニタを設置し，ダスト監視を行う。

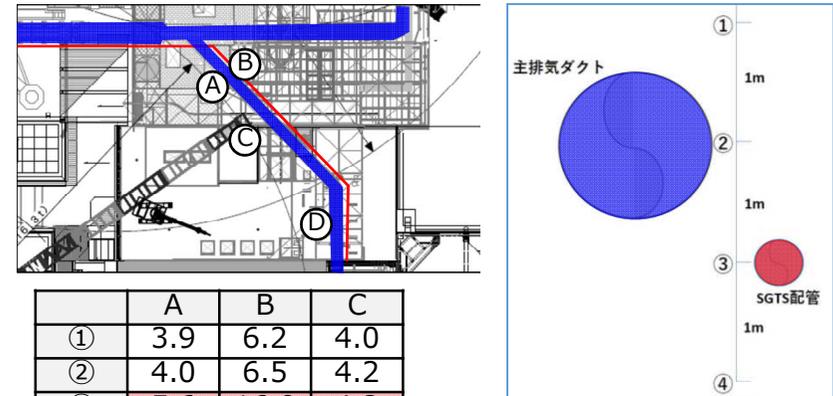


凡例

- 連続ダストモニタ
- ダスト採取口*
- ホース
- オペフロダストモニタ (既設)

*作業の進捗に応じて，ダスト採取位置は見直す可能性があります。

ダストモニタ配置図



	A	B	C
①	3.9	6.2	4.0
②	4.0	6.5	4.2
③	5.6	16.0	4.2
④	7.0	-	4.0

2018.7測定[mSv/h]

主排気ダクト周辺線量調査結果

※SGTS配管撤去後に今回撤去対象の主排気ダクト線量調査を再度実施する予定



0.75mSv/h
0.80mSv/h
0.81mSv/h

D部雰囲気線量測定結果(2021.4)

雨水対策の工程について

- 1号機Rw/B側と2号機の一部については2021年9月より、ガレキ撤去作業に着手し、干渉するSGTS配管の撤去が完了次第、主排気ダクトの撤去・ガレキ撤去作業・排水ルート切替を進める。
- ガレキ撤去作業時は、同一エリア内での作業となるSGTS配管撤去工事とダストモニタによる監視を共有しながら安全に作業を進める。
- なお、1号機Rw/B側については、ガレキ撤去完了次第、1号機大型カバー設置工事（準備作業）のうち1RwB干渉部分の工事を進める計画。

